地役権設定契約書

地役権設定者である〇〇(以下「甲」という。)と地役権者である京都市(担当:本市消防局)(以下「乙」という。)とは、甲と乙が、令和〇年〇月〇日付けで締結した市有財産売買契約書(以下「売買契約」という。)第〇条第〇項に基づき、乙が所有する末尾「不動産の表示」の1に記載する土地(以下「本件1の土地」という。)を要役地とし、甲が所有する末尾「不動産の表示」の2に記載の土地(以下、「本件2の土地」という。)を承役地とする地役権設定契約を締結する。

(基本合意)

第1条 甲及び乙は、乙所有の本件1の土地のために、甲所有の本件2の土地に、 消防水利が確保できる防火井戸までの乙による消防車両の通行及び消防活動の確 保を目的とした順位一位の地役権を設定する。

(期間)

第2条 本地役権の存続期間は、本契約締結日から始まり、乙所有の本件1の土地 内の防火井戸の存続期間中とする。なお、地役権を設定した通路が認定道路とな る場合は、認定道路の供用開始をもって本契約を解除するものとする。

(報酬)

第3条 本地役権に対する報酬は、無償とする。

(特約)

第4条 甲は、本件2の土地に、乙による消防車両の通行及び消防活動に支障となる建物及び工作物を設置しないものとする。

(維持管理)

第5条 甲は、本件2の土地を第1条の使用目的を妨げないように、かつ、前条を 遵守し、維持管理するものとする。

(除却の請求)

- 第6条 乙は、甲が第4条に違反し、建物、工作物その他の物件を設置したときは、 除却を請求することができる。
- 2 乙は、甲が前項の請求に応じないときは、甲に代わって必要な措置を講ずることができる。
- 3 前項の費用は、甲の負担とし、前2項により乙に損害を与えたときは、甲は損害賠償の責を負う。

(契約の変更)

- 第7条 甲及び乙は、地役権を設定した通路に係る形状又は位置の変更もしくは通路を含む筆の分合筆が必要である場合は、通路に関する工事着工前に速やかに協議のうえ、本契約を変更するものとする。ただし、変更後の通路の幅員は4m以上とする。
- 2 甲は、地役権設定契約を締結した個所において、通行が困難となる期間がある 場合は、当該期間について西京消防署に提示しなければならない。

(登記)

- 第8条 乙は、第1条に基づく契約もしくは第7条による変更契約の締結によって、 地役権を設定する通路が確定した場合は、速やかに本地役権設定登記を嘱託し、 甲は本地役権設定登記に要する書類を乙に提出するものとする。
- 2 前項に規定する地役権設定登記に要する書類の作成にかかる費用は、甲の負担とする。
- 3 第1項の登記に要する費用は、乙の負担とする。

(契約事項の承継)

- 第9条 甲は、本件2の土地の所有権を第三者に譲渡し、又は第三者のために本件 2の土地に所有権以外の権利を設定するときは、当該第三者に本契約に定める事 項を承継させるものとする。
- 2 甲は、契約期間中に本件2の土地を第三者に譲渡しようとするときは、あらか じめその旨を乙に通知しなければならない。

(紛争の解決)

第10条 甲は、本契約について、第三者から異議の申立て又は権利の主張があった ときは、責任をもって処理する。

(公租公課)

第 11 条 本件 2 の土地に対する公租公課は、すべて甲の負担とする。

(裁判管轄)

第12条 本契約に関する訴えについては、乙の事務所の所在地を管轄する地方裁判 所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

(疑義の決定)

第13条 本契約に疑義が生じたとき、又は定めのない事項については、甲、乙協議 のうえ決定する。 上記契約締結を証するため、本契約書2通を作成し、双方記名押印のうえ、各自 その1通を保有する。

令和○年○月○日

甲 住 所 〇〇〇〇

氏名 〇〇〇〇

乙 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

京都市

代表者 京都市長 松井 孝治

【不動産の表示】

1 要役地

所在 京都市西京区桂艮町

地番 1番5

地目 宅地

地積 1.44 m²

2 承役地

所在 京都市西京区桂艮町

地番 1番2(うち以下付図箇所)

地目 宅地

地積 218.90 m²

3 登記内容(第8条に基づき、地役権設定登記をする際の内容)

設定の目的 消防車両の通行及び消防活動のため。

存 続 期 間 京都市西京区桂艮町1番5内の防火井戸の存続期間

使用地代 無償

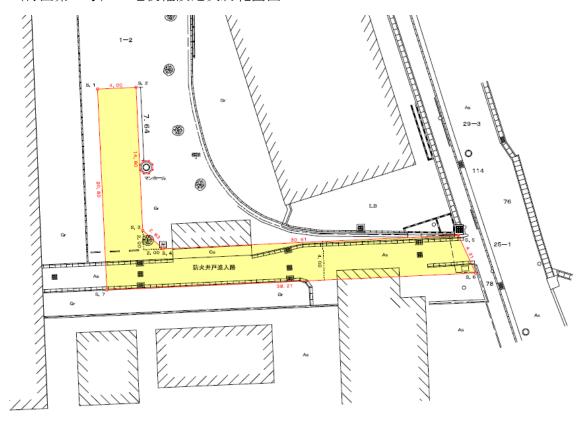
範 囲 設置した通路に基づき指定

特 約 承役地所有者は、本件1の土地に要役地所有者による消防車両

の通行及び消防活動に支障となる建物及び工作物を設置しない

ものとする。

(付図第1号) 地役権設定契約範囲図



地 番	防火井戸進入路					
NO	Χn	Υn	Y n + 1	— Y r	n — 1	$X n \cdot (Y n + 1 - Y n - 1)$
S. 1	-112394.615	-27446. 288		з.	0 4 2	-341904. 418830
S. 2	-112394.432	-27442.291		4.	676	-525556. 364032
S. 3	-112409.217	-27441.612		2.	770	-311373. 531090
S. 4	-112411. 124	-27439.521		32.	665	-3671909. 365460
S. 5	-112409.719	-27408.947		32.	357	-3637241. 277683
S. 6	-112413.642	-27407.164	_	36.	386	4090282. 777812
S. 7	-112415.397	-27445. 333	_	39.	124	4398139. 992228
				合	計	437. 812945
		合	計	面	積	218.9064725
				地	積	218.90 m ²